議題３　若年林業従事者の支援について

【検討項目】

○若手従事者の連携支援として新たに必要な取組はないか。

○「森の魅力発信し隊」のメンバーの積極的な関わりを促進するためには、経営者の理解が不可欠であるが、どのように進めると効果的か。

■説明資料

資料３-１　「森の魅力発信し隊」について

資料３-２　林業従業者伐木技術向上対策事業

資料３－１

林業の担い手・北森カレッジ生徒・道若手職員が手を組んだ！

森の魅力発信し隊

へのお誘い

＜目的＞

■林業に携わる若者同士がつながるネットワークの場を作ろう！！
■林業や北海道での暮らしなどの魅力を発信しよう！！

＜何するの？＞

その他、LINEで情報交換！

気軽に情報交換し、ちょっとした疑問や知りたいことを
共有するコミュニティに参加しませんか？

＜発信し隊の参加方法＞

メールや電話で「**発信し隊に参加したい**」とお伝えください！

■担当：山村　恭平（北海道庁）
水産林務部林務局林業木材課担い手育成係
TEL：０１１－２０６－６５７９
Mail:yamamura.kyouhei@pref.hokkaido.lg.jp

北海道庁　水産林務部林務局林業木材課

仲間づくりの場
「森の魅力発信し隊」
～若手林業従事者のネットワーク～

森の魅力発信し隊とは

〇若者のネットワークを構築しよう！（R5：60名→R6：74名）

【森の魅力発信し隊】
LINEグループ

・コミュニティーを広げることができる
・他地域の情報を収集できる
・他社の新たな取組をキャッチできる
・仲間の頑張る姿を確認できる

本隊が設置された理由

現状

〇林業界全体で<u>若手が少ない</u>！→若年者率（35未満）は　<u>約20%</u>

〇会　社　内でも<u>若手が少ない</u>！→身近な先輩が40代など

課題

〇働き方やキャリア、生活上の悩み を共有・相談する同世代の仲間がおらず悩みを解決できない　<u>→離職につながる（若者の定着）</u>

〇林業・木材産業が就業時の選択肢 になっていない
→若手の担い手が増えない（新規参入者の確保）

担い手不足は、一次産業の衰退につながる・・・

課題を解消するために・・

若者の定着

会社内だけじゃない！
若者同士がつながる
ネットワークの場を作ろう！

新規就業者の増加

新たな若手を募集しよう！
林業や北海道での暮らしを発信して
興味をある人を一緒に呼び込もう！

森の魅力発信し隊の活動によって

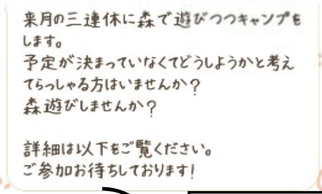
〇若者のネットワーク化により、若者の定着を促したい

〇林業・木材産業や北海道の暮らしに興味がある方々へ
効果的に 魅力を発信することで、北海道の林業や
ライフスタイルをPRし
新規就業者を増加させたい

北海道の林業・木材産業の担い手が増えて、
より良い産業にしていきたい！

森の魅力発信し隊の活動内容

グループライン等を通じた情報交換	セミナー等の開催	魅力発信



「森の魅力発信し隊」の活動（セミナー等）

水産林務部林務局林業木材課担い手育成係
「森の魅力発信し隊」事務局

R2年度

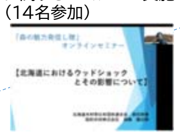
- 10月 北森カレッジ初訪問
- 12月 胆振林業青年部 上川ワカモノ会議
- 1月
- 3月 初・交流会開催
  - 初めての交流会：北森生、胆振青年部、上川ワカモノ会議のメンバーが交流するイベントを開催（21名参加）

R3年度

- 4月
- 5月 北森カレッジ1年生勧誘
  - 北森1年生を勧誘：新一年生に若手林業グループ「森の魅力発信し隊」を紹介

- 7月 キャンプ＠新十津川
- 9月 オンラインセミナー①開催
  - 第1回オンラインセミナー：昭和木材（株） 高橋常務を迎え、ｳｯﾄﾞｼｮｯｸの影響に関するセミナーを実施（14名参加）

- オンライン交流会（不定期開催）
  - 第2回オンラインセミナー：道庁職員を講師にスマート林業やドローンの活用方法に関するセミナーを実施（5名参加）

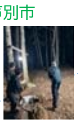


- 1月
- 2月 オンラインセミナー②開催
- 3月 銘木市・林産試験場視察
  - 銘木市・林産試験場視察：広葉樹の価値を学ぶため、銘木市会場で旭川林産協同組合 池田課長から講義（13名参加）

R4年度

- 4月
- 5月 北森カレッジ1年生勧誘
  - 北森1年生を勧誘：新一年生に若手林業グループ「森の魅力発信し隊」を紹介
- 7月 キャンプ＠新十津川

- 8月 セミナー①開催
  - ICTハーベスタセミナー：日立建機日本(株)を迎え、ICTハーベスタの説明、導入している(有)高野林業の実演・試乗するセミナーを実施（11名参加）
- 9月 キャンプ＠芦別市



- 10月 セミナー②開催
  - 東大演習林セミナー：演習林の職員を講師に立木の広葉樹の価値を判別する手法を学ぶセミナーを実施（17名参加）
- 12月 北森カレッジ2年生勧誘
  - 北森2年生を勧誘：4月就職を控える2年生に再度紹介
- 1月 セミナー③開催
  - 木材産業・流通セミナー：道木連の内田副会長を講師に、流通体制の現状・課題などを学ぶセミナーを実施（21名参加）
- 2月
- 3月 セミナー④開催（本日）
  - 人材育成セミナー：(株)イワクラの大宮副部長を講師に、事業体における人材育成、(株)北海道アルバイト情報社 土谷氏を講師に林業の魅力発信について学ぶセミナーを実施（23名参加）

隊員数58名
林業就業者37名
北森カレッジ9名
地域おこし・行政等12名

R5年度

- 4月
- 5月
- 6月 駒ケ岳周辺
- 7月 (株)ハルキ視察 兼
- 8月
- 9月 キャンプ＠芦別市

【R5年度以降の活動項目】
- ○(株)ハルキ製材工場視察
- ○東大演習林
- ○ドローン講習
- ●タワーヤーダ
- ●機械植付
- ●ハイランダー
- ●北大研究林
- ●造林ベンチャー
- ★キャンプ

森の魅力発信し隊の活動スケジュール（令和5年度）

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

【7月21日／セミナー１】
タイトル／木材産業・流通セミナー
場　　所／株式会社ハルキ〈森町〉
講 演 者／株式会社ハルキ
　　春木真一代表取締役
内　　容／川上と川下の連携についての意見交換などの勉強会
参 加 者／24名（18事業体）

【10月28日／セミナー２】
タイトル／ＩＣＴ活用セミナー
場　　所／上総進福祉会館〈新十津川〉
講 演 者／（独立）林業試験場
　　竹内史郎研究主任
内　　容／最先端のＵＡＶを活用した森林資源の解析等に係る勉強会
参 加 者／22名（16事業体）

【11月30日／オンライン】
タイトル／発信し隊活動検討会
場　　所／オンライン
内　　容／来年度以降の活動内容や方針について意見交換
参 加 者／15名（12事業体、２北森カレッジ）

【2月／セミナー３】
タイトル／魅力発信ワークショップ
場　　所／札幌市
内　　容／林業・木材産業の仕事の魅力を伝えるための方法や手法について意見交換
参 加 者／10名（7事業体）

【9月30日、10月13日／定着事業】
タイトル／若手林業従事者モチベーション向上セミナー
場　　所／芽室町、美唄市
受 託 者／北海道アルバイト情報社
講 演 者／有限会社宇野林業　宇野博文専務取締役
　　なかそらち森林組合　藤田悠介管理部長
内　　容／若手林業従事者の仕事に対するモチベーション向上を図るため若手林業就業者（FW2）と「森の魅力発信し隊」メンバーとのワークショップを実施。

【2月／メンバー勧誘】
タイトル／北森ｶﾚｯｼﾞ生徒への勧誘
場　　所／旭川市
内　　容／北森カレッジ生徒１、２年生に対して当活動の説明及び勧誘を行った

森の魅力発信し隊の活動内容（令和6年度）

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

【5月／PR資材作成】
タイトル／PRﾎﾞﾛｼｬﾂ、ﾀｵﾙ
内　　容／ｲﾍﾞﾝﾄ等で使用するため

【5月19日／イベント１】
タイトル／元気森森まつり
場　　所／芦別市
参 加 者／森の魅力発信し隊メンバー７名
内　　容／北森カレッジと連携して林業・木材産業の普及当隊の活動PR
来 場 者／約20名

【7月29日／イベント２】
タイトル／森林の市
場　　所／旭川市
参 加 者／森の魅力発信し隊メンバー12名
内　　容／林業・木材産業の普及当隊の活動PR
来 場 者／約80名

【2月７日／内容の協議】
タイトル／ｵﾝﾗｲﾝ打ち合わせ
参加者／幹事メンバー９名
内　　容／来年度活動に向けたオンライン打合わせ

【10月５日、10月19日／若手定着事業】
タイトル／若手林業従事者定着促進セミナー
場　　所／美唄市、芽室町
受 託 者／北海道アルバイト情報社
講 演 者／有限会社丹羽林業　丹羽専務取締役
　　minotake　川瀬代表取締役
内　　容／若手林業従事者の仕事に対するモチベーション向上を図るため若手林業就業者（FW2）と「森の魅力発信し隊」メンバーとのワークショップを実施。

【3月／メンバー勧誘】
タイトル／北森ｶﾚｯｼﾞ生徒への勧誘
場　　所／旭川市
内　　容／北森カレッジ生徒１年生に対して当活動の説明及び勧誘を行った。

SNSの運用

「森の魅力発信し隊」加入企業一覧

※一部非公開者除く

地域別	所属	市町村
空知	なかそらち森林組合	芦別市
	矢田木材株式会社	芦別市
石狩	北海道森林整備公社	札幌市
後志	千歳林業株式会社	倶知安町
胆振	厚真町	厚真町
	株式会社イワクラ	苫小牧市
	苫小牧広域森林組合	苫小牧市
	長尾工業株式会社	むかわ町
	西埜馬搬	厚真町
	有限会社丹羽林業	厚真町
	宮崎木材	むかわ町
	宮田木材	武川町
	株式会社丸茂商店	苫小牧市
日高	有限会社高野林業	新ひだか町
渡島	ウッドファミリー株式会社	知内町
	株式会社端場事業所	知内町
	株式会社ハルキ	森町
	有限会社南山林種苗農園	北杜市
	山越郡森林組合	八雲町

地域別	所属	市町村
上川	荒井建設株式会社	旭川市
	上川町森林組合	上川町
	北日本木材株式会社	旭川市
	有限会社久保木材	上富良野
	北の山子団協同組合	上川町
	小林木材工業有限会社	上富良野
	株式会社ハピネスWOOD	旭川市
	三津橋産業株式会社	士別市
	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	音威子府村
	林業試験場　道北支場	中川町
	和寒町森林組合	和寒町
オホーツク	有限会社宇野林業	遠軽町
	株式会社　遠藤組	置戸町
	国安産業株式会社	津別町
	株式会社グリーンたきのうえ	滝上町
	有限会社真貝林工	滝上町
	滝上町森林組合	滝上町
	株式会社矢口産業	紋別市
釧路	鶴居村森林組合	鶴居村
	土井木材株式会社	釧路町
十勝	株式会社イエツネ林業	足寄町
	minotake/株式会社川瀬不動産	池田町
	WALD IKEDA、一般社団法人森の輪	池田町
	ログオーバー株式会社	広尾町
北森カレッジ	2年生	旭川市
オブザーバー	水産林務部林務局総務課	
	農政部農業経営局農業経営課	
	林野庁北海道森林管理局	
	(株)北海道アルバイト情報社	
事務局	北海道庁林業木材課	

資料３－２

≪森林整備等支援事業費≫

【新規】林業従事者伐木技術向上対策事業費

１　目的・概要等

労働災害の低減や林業従事者の地位向上に向け、林業の技能検定制度を活用し、伐木に必要な技術を研鑽する合同練習会をモデル的に開催するほか、動画教材の制作や、制度の普及に取り組む。

＜背景・課題等＞

○　道内の林業の死亡労働災害は減少傾向にあり、死傷者発生率は全国と比べて少ないものの、全産業平均の３倍以上と全産業中で最も高い状況。

○　作業種別では伐採作業時の事故が約６割と特に多く、使用機械別ではチェーンソーが約６割。

○　令和６年８月、技能検定に「林業職種」が新たに追加。

技術力を示す明確な指標である技能検定を普及し、林業従事者が試験の合格に向けて取り組むことを通じて、安全に作業できるチェーンソー技術の底上げと、労働安全意識の向上につなげることが必要。

「技能検定」とは？

働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度。技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されている。

実技試験及び学科試験の両試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができる。

技能士
ロゴマーク

２　事業内容

区分	内容	実施主体
技能検定の受検に向けた環境整備	○ 伐木技術向上に向けた合同練習会の開催 地域の林業従事者を対象として伐木に必要な技術を研鑽する合同練習会をモデル的に開催する。 ［実施箇所］　道内２地域 ［対　　象］　道内林業事業者 ［内　　容］　チェーンソーによる伐木、チェーンソー組立等	北海道 （委託）
	○ 動画教材の制作 熟練者による伐木技術を動画撮影して教材を制作し、合同練習会で活用するほか、広く学習できるようにする。	北海道 （委託）
	○ 技能検定制度の普及等 北海道森林整備担い手支援センターと連携し、林業従事者に検定の受検を促進する。	北海道 （直営）

区　　分	道単独	予算額（千円）		国	道	その他
事業主体	北海道	Ｒ７年度	9,235	－	9,235	－
実施年度	R7～9	Ｒ６年度	－	－	－	－
負担区分	道10／10 ※道費は「森林整備等支援基金繰入金」	担当課・係		林業木材課事業体育成係（内線 28-579） 担い手育成係（内線 28-580）		